

別紙⑨23年度県内小中高校 教育相談担当者アンケート調査

項目		回答数	割合(%)
「みえ不登校支援ネットワーク」(平成22・23年度、文部科学省からの委託研究事業)をご存知ですか?			
1	A はい	158	94.6
	B いいえ	9	5.4
	回答なし	0	0.0
「みえ不登校支援ネットワーク」の案内チラシ「つながる安心と育ち 学校に行けないとき、行きにくくて苦しいとき」を、昨年10月末頃に貴校に送らせていただきました。チラシをどのように扱われたのか、お聞かせください。(該当する答えに丸印をしてください) ※複数回答あり			
2	A 全生徒に配布した	125	74.9
	B 特定の生徒(保護者)に配布した	19	11.4
	C 配布していない	9	5.4
	D チラシのことを知らない	2	1.2
	E その他	15	9.0
	回答なし	1	0.6
「みえ不登校支援ネットワーク」のホームページ(パソコン用サイト、携帯サイト、ツイッター)をご覧になりましたか?(該当する答えに丸印をしてください。複数回答可)			
3	A パソコン用サイトを見た(http://www.mie-futoko.net)	83	49.7
	B 携帯用サイトを見た(http://www.mie-futoko.net/m)	1	0.6
	C ツイッターを見た(http://twitter.com/#!/Mie_Futoko_Net)	0	0.0
	D 見ていない	83	49.7
	回答なし	1	0.6
「みえ不登校支援ネットワーク」ホームページの中に、当事者の声(利用者の声)が動画や音声でアップされていることをご存知でしたか?(該当する答えに丸印をしてください。複数回答可)			
4	A はい	60	35.9
	B いいえ	106	63.5
	回答なし	1	0.6
不登校の子どもたちのために、このような不登校支援ネットワークが必要だと思いますか?(該当する答えに丸印をしてください。)			
5	A 必要である	161	96.4
	B 必要でない	0	0.0
	C その他	6	3.6
	回答なし	0	0.0
不登校相談を受けた場合、「みえ不登校支援ネットワーク」のご紹介についてお聞かせください。(該当する答えに丸印をしてください)			
6	A 今までに紹介した	24	14.4
	B これから紹介したい	140	83.8
	C 今後も紹介しない	2	1.2
	回答なし	1	0.6
6でCの「今後も紹介しない」とお答えになった方へ、その理由をお聞かせください。(該当する答えに丸印をしてください。複数回答可)			
7	A 学校内で対応すべきと考えているから	0	0.0
	B 保護者・子どもに多くの情報は必要ないと思うから	0	0.0
	C 本人や保護者との関係がこじれそうな気がするから	0	0.0
	D その他	2	1.2
8	「みえ不登校支援ネットワーク」に対して、ご要望がございましたらご記入ください。		

送付数	633
返信数	167
返信率(%)	26.4

割合 = 100 × (回答数 / 返信数)

教育相談担当者アンケート調査 アンケート コメント

項目	内容
2	PTA会員(全家庭)に配布した。
	教育相談室前に掲示した。
	印刷して自由に持っていけるようにした。
	該当生徒がいなかったため、全職員に配布した。
	職員室前にポスターとともに並べた職員回覧した。
5	支援内容がわからないので、なんともいえません。
	色々なケースがあるので、ネットワークで充分に対応できるのかわからない。
	個によって状況が違うので、すべての子どもに必要なかどうかは状況によると思う。本校では今のところ不登校児はいないし、できる限り担任や本校教諭で対応できる間は必要ないが、あったほうが良いと思う。
7	内容がよくわからない
	まずは、市の相談や適応指導教室を利用する。
	市の相談機関や適応指導教室員にまずは相談するから。(それでも難しい時は紹介します)必要に応じて、子ども支援室や適応指導教室の相談につなぐことが多い。
8	これからもよろしくお願いします。
	まだまだ知らないことばかりですが、とてもよいものだと感じています。
	研修等あれば、ぜひ受けたいと思います。2/12(日)の講演会には行かせてもらうつもりです。
	困っている人・困っている時に'あそこにネットワークがあった'とおもいだせたら、少し道が開けてくる様に思いますので、広く市民・県民に周知させてください。
	特にございませんが、今後ともご支援ください。
	幸い本校では、不登校の生徒がおりませんので、ホームページ等見させていただいてませんが、該当児童が出た場合、大変助かる活動だと思えます。今後も精力的な取り組みを期待します。
	今後も学校に行きたくても行けない子の支援のため、このネットワークをさらに充実したものにしてほしい。
	今後またお世話になると思っています。よろしくお願いします。
	本校でも不登校対応で、地域ネットワークで連携し、今では完全に登校できるようになりました。ぜひともネットワークの充実に努めていただきますよう、よろしくお願いします。
	幸い、本校には現在不登校児はいません。今後利用させていただかなければならない場合もあるかと思えます。その節はよろしくお願いします。
	不登校に対する一般の人の理解を啓発していくことも大事だと思います。
	何らかの形でもっとPRしてもらえるとよい。学校からだけだとなかなか難しい場合もあるので。
	継続がなにより大切だと思います。今後もよろしくお願いします。
	不登校の原因や状況は様々なので、いろいろな対応の仕方が必要。今後も活動をすすめてください。
	活動を継続していただけますよう、よろしくお願いします。
	7月頃に冊子を送られてきたので、校内掲示をし、冊子は職員回覧しました。
	本校でも年々、少しずつではありますが、学校へ登校しにくい子どもが増えている傾向にあります。ぜひ、そういう子どもさんや親さんの支えの一つとして地道な活動を続けてください。
	11月26日のみえ不登校フォーラムに参加しました。初めてでした。でも参加者が思ったより少なくて、とっても残念でした。来年度、次回にはもっと自分が声をあげて教員・保護者にもよびかけていきたいと思いました。本当は困っている人がたくさんいるけど、表面化していないこともあるのでは。と思います。
	ポスターをいただいて掲示していますが、あのポスターは見ても何のポスターかわからないと思います。あまりに情報が少ないポスターなので、改善したほうがよいと思います。
	不登校児に対する支援や(学校でできること)不登校にならないための支援等、勉強する場がほしいです。
	児童が減少しているのに不登校指導は減少していない現状があります。学校が生きがいになっていない児童への支援はこれからも絶対必要です。
高い意識をもって詳しくホームページ等見ていませんので、アンケートで知った動画や音声についても見たり聞いたりしてより掴みたいと思いました。	
とぎれない成長支援とあるように、これからもつながる努力が必要だと思いました。	
苦しんでいる子どもや家族の方の助けに少しでもなってもらおうとありがたいです。	
不登校の背景は様々で一人一人ケースが違う。また親の価値観が多様で、家族や学校だけでかかえるには限界があると思う。子どもにとっても家や学校以外の場所や人が受け入れてくれるのは大きいと思う。	
活動の様子を各校園に通信のような形式でお伝えしていただきたいと思います。	
フォーラムで、不登校から社会生活で活躍されている実体験を聴かせてもらいました。	
このような機会は大変有難く思いました。	